

平成 25 年 2 月 4 日

各 位

学校法人アミークス国際学園
(事 務 連 絡)

いじめ問題に関するシンポジウム開催のご案内

時下、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素より、学校法人アミークス国際学園の教育活動についてご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

さて、当学園では下記の通り、当学園と株式会社旺文社主催で『いじめに関してのシンポジウム』を行います。

なお、**参加は事前予約**となります。(事前予約に関する詳細は、次ページでご確認ください。)

ご多忙とは存じますが、たくさんの皆さまのご参加をお待ちしております。

記

シンポジウム名 :『さあ、今から「いじめ」について考えよう。』

～いじめの今を知っていますか～

日 時:2013 年 2 月 17 日(日) 開場 13:30、開演 14:00、終了予定 15:30
場 所:OIST(沖縄科学技術大学院大学) 講堂
主 催:学校法人アミークス国際学園、株式会社旺文社
後 援:沖縄県教育委員会、うるま市教育委員会、恩納村教育委員会、沖縄セルラー電話株式会社、株式会社りゅうせき、株式会社熱帯資源植物研究所、沖縄テレビ放送株式会社、株式会社琉球新報社、公益財団法人 日本英語検定協会、一般財団法人 日本ラーニング・ラボラトリー教育センター、一般財団法人 日本生涯学習総合研究所、ソニック株式会社、株式会社教育測定研究所、チエル株式会社

行事の主旨・内容:いじめの事件はそれぞれ個々に事情を抱え、それが問題化する時も様々な形で現れます。

しかし、事件は個々に起こりつつも共通することも多くあるのが、いじめ問題の特徴です。水面下で起こっているものも含めれば、いじめは無数に行われています。大人にとっては、ある意味では出来事かもしれませんが、子どもにとっていじめは日常的に向き合わなくてはならない深刻な問題なのです。

今回のシンポジウムは、いじめ問題の解決策を考えるという大風呂敷を広げるのではなく、「いじめの今を知っていますか」という副題にあるように、まず現実を知ることが目的にしています。そのためにパネリストは、ジャーナリストの方々を中心に担っていただくことにしました。様々ないじめの現場を体験していること、そのいじめ事件を客観的に見ていること、その意味での人選ですがその中にお子さんをいじめで亡くされた親子さんであり、いじめ問題に関する NPO 法人理事の小森美登里さんに入っていました。

パネリストの方々のお話しの中に、音声ないし映像でいじめ問題に直接関係された方々のインタビューを入れることを考えております。

司 会 進 行:琉球朝日放送アナウンサー 棚原勝也

パ ネ リ ス ト:NPO 法人ジェントルハート理事 文部科学省「いじめ問題アドバイザー」 小森美登里

共同通信編集委員 佐々木央

朝日新聞社記者 岡雄一郎

琉球新報社記者 島洋子

沖縄タイムス社記者 儀間多美子

映像・音声等出演:内藤大助(元プロボクサー)

中野富士見中学校「葬式ごっこ」鹿川君自殺事件当時のクラスメイト 他

新聞告知掲載日程:2月9日(土)、10日(日)に、琉球新報、沖縄タイムスの一紙ずつ告知を行います。

参 加 予 約 方 法:シンポジウムへのご参加は事前予約をお願いしております。シンポジウムへご出席を希望される方は、2月13日(水)までに sympo2013@amicus.ed.jp へ、「代表者のお名前」、「参加人数」及び「電話番号」をお知らせください。会場の収容定員の関係上、ご参加は先着順とし、定員に達し次第、予約を締め切らせていただきます(予約を確認後、こちらより返信メールを送信いたします)。

お問い合わせ:

学校法人アミークス国際学園

事務局: 葛・横須賀・富田・永島

TEL: 098-979-4711 FAX: 098-979-4712

E-mail: sympo2013@amicus.ed.jp